

第 62 回横浜市学校保健大会開催要項

1 趣旨

本大会は、生涯を通じて健康でたくましく生きる児童生徒を育成するため、各組織の協業のもと、学校保健の今日的課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資することを目的とする。

2 研究主題

望ましい生活習慣を自ら身に付け、心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちへの支援

3 設定理由

近年、社会状況等の変化に伴い、子どもたちの生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、アレルギー疾患、性の問題行動や薬物乱用、感染症など、さまざまな課題が生じている。

子どもたちが、このような課題の解決を図り、生涯を通じて健康な生活を送るためには、自分自身の生活習慣に関心を持ち、健康課題に対する正しい知識を習得することが求められている。

そこで、本会では、学校保健に携わる多くの方々が、その専門性や視点を活かし、子どもたちが心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちの支援について、研究協議を行う。

4 主催

横浜市教育委員会・横浜市学校保健会

5 後援

一般社団法人横浜市医師会・一般社団法人横浜市歯科医師会・一般社団法人横浜市薬剤師会
横浜市PTA連絡協議会

6 期日

平成 31 年 1 月 17 日（木）13 時開会（受付開始 12 時 30 分）

7 日程

	12:30	13:00	13:10	13:40	14:10	14:20	16:40
平成 31 年 1 月 17 日 (木)	受付	開会式	表彰式	学校紹介	休憩	研究発表協議会	閉会式

8 会場

南公会堂

(〒232-0024 横浜市南区浦舟町 2 丁目 33 番地南区総合庁舎内 TEL 045-341-1261)

9 対象

学校医・学校歯科医・学校薬剤師・校長・副校長・教諭・養護教諭・PTA等

第62回横浜市学校保健大会 研究発表協議会 運営役員・提案者一覧

運営役員（事業委員）	
責任者	大久保 辰雄(学校医部会)
司会	菅野 陽子(P T A部会)
進行管理	金井 光(学校眼科医部会)、名古屋 孝夫(学校耳鼻咽喉科医部会) 村松 朋彦(学校歯科医部会)、大木 昭子(学校薬剤師部会)
会場係	宇都宮 桂(校長部会)、大久保 悟(校長部会)
受付	宇宿 扶美子(養護教諭部会)、金子 由美子(養護教諭部会)

発表方法 発表開始時間	部会・支部	主 題	提 案 者	頁	
口 頭 発 表	14:25	校 長 部 会	横浜市立小学校の学校保健委員会の取組状況について	清水 康男 相坂 俊	19
	14:45	学校耳鼻咽喉科医部会	「耳垢栓塞」について ～学校健診で指摘されたらどうする?～	朝比奈 紀彦	20
	15:05	学校歯科医部会	保険導入された「口腔機能発達不全症」に対する 学校歯科医としての対応	荻部 充	21
	15:35	学 校 医 部 会	子どもたちの将来のために産婦人科医から伝え たいこと～婦人科領域のがん教育について～	植田 啓	22
	15:55	学 校 眼 科 医 部 会	平成 29 年度学校視力健診結果と心因性視力障害 について	福永 ひろ美	23
	16:15	学 校 薬 剤 師 部 会	学校薬剤師が提案する学校・家庭の セルフメディケーション	上羽 真美	24
紙 上 発 表		中 支 部	小児の視力・屈折について	滝澤 寛重 (学校眼科医)	26
		南 支 部	体力アップでめざす健康づくり	小倉 睦 (学校長)	29
		港 南 支 部	薬を使うときの注意点	小関 雄介 (学校薬剤師)	33
		保土ヶ谷支部	小学校における学校保健委員会の現状と課題	大竹 貴子 (学校長)	36
		旭 支 部	大学と連携した健康・体力づくり	藤田 美保子 (P T A)	41
		磯 子 支 部	教室内の二酸化炭素濃度について	笹川 慶介 (学校薬剤師)	43
		港 北 支 部	心の健康～居心地の良い学校生活を送るために～ 学校保健委員会を通しての取組	福田 之男 (学校長)	47
		青 葉 支 部	学校保健会青葉支部総会講演会の報告及び提言 ～L G B Tについて～	濱崎 利司 (学校長)	51
	都 筑 支 部	都筑区の小中学校におけるアナフィラキシーへの 対応についての調査	栗屋 敬之 (学校医)	56	

※ 発表開始時間は目安であり、進行状況によって前後します。

(敬称略)